

## 学校法人羽陽学園第一次アクションプランにおける進捗状況及び進行管理について

R2.4.1 現在

### (進行管理)

プランの中で毎年、事業等の進捗状況や課題、目標の達成状況等の整理・分析を行い、事業の内容の見直し、改善を図ることとしている。

また同時に、社会経済情勢の変化などにより内容の変化が必要な場合には、弾力的な対応を図ることとしている。

#### 1 羽陽学園短期大学

##### ○ポリシーとの整合性ある改革

計画どおり進捗

##### ○耐震改築（二期）

計画どおり完了済

##### ○私立大学等改革総合支援事業

###### ・タイプ1

H28に前倒しで達成。H29は僅差で不採択。H30は僅差で不採択。R元は僅差で不採択。

###### ・タイプ3

R元はタイプ3の「地域社会への貢献（プラットフォーム型）」で採択。

##### ○教育活性化設備整備事業⇒ICT活用推進事業

H29、H30に引き続き、R元も継続検討

##### ○第三者評価

計画どおり達成（H30.3 適格認定証受領）

##### ○羽陽の里たかだまととの交流

計画どおり進捗

##### ○介護福祉士実務者研修講座の開設

計画どおり開設

（H30第1期：4名受講、第2期（10月～3月）：受講0）

（R元第1期：4名受講、第2期（10月～3月）：受講0）

##### ○エコキャンパス推進事業

計画どおり継続検討中。なおR元は、短大冷暖房設備更新（資源エネルギー庁所管エネルギー補助事業）も併せて検討したがハードル高く断念。

##### ○入学生の安定確保対策

H30入学者：幼児教育科86名、専攻科21名と大きく減少するも、H31は、幼児教育科103名と回復基調。専攻科は15名と相変わらず厳しい状況。

R2は、幼児教育科95名とやや減少、専攻科は12名と極めて深刻な状況。

（幼児教育科については、H31からの入学生受入れとしてAO入試の取組み。H30～離転職

者職業訓練事業での受け入れ H30:7 名、H31:8 名、R2:4 名)

○大学改革推進センターの設置

H29 年 4 月 1 日設置

○地域連携

H29. 6. 2 舟形町と連携協定の締結

R 元. 9. 26 県未来創造プラットフォームへの参画

「県未山形来創造プラットフォーム」は、県内大学等の強みを活かす取り組みを、自治体や産業界と連携して進めることにより、生徒・学生の県内進学率と卒業後の県内就職率を上昇させ、さらなる山形県の発展に寄与することを目標に 2018 年に発足。

参加大学等・企業・団体

- ・山形県
- ・山形市
- ・山形県商工会議所連合会
- ・山形県商工会連合会
- ・山形県社会福祉協議会
- ・国立大学法人山形大学
- ・独立行政法人国立高等専門学校機構鶴岡工業高等専門学校
- ・山形県立保健医療大学
- ・羽陽学園短期大学
- ・東北公益文科大学
- ・東北文教大学
- ・東北文教大学短期大学部

## 2 山形調理師専門学校

○調理教育、就職指導の充実

計画どおり進捗

○学生募集の充実

計画どおり進捗

(調理高度技術科で H31 から入学生受入れとして A0 入試の取組み)

○魅力ある学校づくり

計画どおり進捗

○就職指導

計画どおり進捗

## 3 附属幼稚園・認定こども園

○子ども・子育て支援新制度移行

- ・計画どおり H29 に施設型給付を受ける幼稚園に移行

- ・認定こども園への移行年次、移行形態の変更  
大宝幼稚園は、予定どおり、R2に幼保連携型認定こども園として改築オープン  
その他の園は、地域のニーズや実情、現建物の各室配置・平面計画等を総合的に勘  
案し、改めて、移行形態や改修計画、移行年次等を検討

○園児募集の充実

計画どおり進捗

○教職員の資質の向上

計画どおり進捗

○短大との連携・交流

計画どおり進捗

(H30：短大と附属園代表からなる人材確保PTで附属園への人材供給について検討)

※R2に9名の採用(前年度比プラス8名)

○定期的な安全点検

計画どおり進捗